

学科	担当教員	タイトル	メッセージ・概要
日本文学科	千葉 一幹	夏目漱石に学ぶ恋の作法	九州から上京した大学一年生の三四郎は、大学構内にある池のほとりで美禰子という魅力的な女性に誘惑？されます。どうということ？なぜ？？ 人はいつ恋に落ちるのか？人はなぜ誘惑するのか。恋の技法について夏目漱石の『三四郎』で学びましょう。
中国文学科	大橋 由治	猶予は動物か？	猶予の意味を考えたことがありますか。猶予は『史記』や『楚辞』にも使われている言葉です。唐代のこの語の注釈では言葉の意味と漢字を結びつけようとして動物の名と解釈しています。猶予をもとに漢語について考えて見たいと思います。
英米文学科	日野原 慶	ふたつの独立宣言：ヒップホップが照らしたアメリカ	きっとみなさんが思うよりも、大学の授業は自由なものです。私のアメリカ文化論の授業ではラップやアニメや映画も重要な資料です。この体験授業では、ラップ/ヒップホップを通して、アメリカにおけるもっとも重要な文書、独立宣言について考えてみます。
教育学科	浜田 久美子	子どもの本と図書館と—教育学科の基礎演習での授業例—	絵本や児童書を子どもの目線で楽しめるようになりましょう。それは子どもを知ることにつながります。そして、教員になったら図書館を活用しましょう。今回は教育学科の1・2年生がクラス単位で学ぶ必修科目「基礎演習」の授業の一例を体験してください。
書道学科	石丸 真弥	高野切第一種の特徴と魅力について	高野切は、三人で分担して書いた寄書きです。その書きぶりは三者三様で、その違いにより高野切第一種・第二種・第三種と類別されています。それぞれの書風の違いを生んでいる特徴を分析し、高野切第一種の魅力に迫ります。
歴史文化学科	宮瀧 交二	歴史の主人公は誰？—あなたは、曾祖父・曾祖母のお名前を何人知っていますか？—	皆さんは「明治・大正・昭和の歴史上の人物」と言えば、誰を思い出しますか？ 今回の授業では、大学のゼミナールの雰囲気味わっていただきます。
社会経済学科	高安 雄一	「トランプ関税とその日本に与える影響」	トランプ大統領が就任して以降、アメリカが各国にかける関税率が大きく引き上げられることになりました。今、アメリカは各国と取引をして最終的な関税率が決まるのですが、多くの国で今までと比較して関税が大きく引き上げられるのは間違いないでしょう。しかし第二次世界大戦後は世界が一致してで関税を下げていこうというという取り組みをしていますが、これは第二次世界大戦の要因の一つが関税であったことの反省によるものです。そこで関税とは何か、関税が経済に与える影響とは何かを解説しつつ、トランプ関税が世界経済をどのように変えていくか予測していきます。
現代経済学科	藤村 哲史	資本主義社会ではなぜ経済格差が生じるのか？	資本主義を採用している国では、極端な大金持ちがいる一方、極端な貧乏人もいます。なぜ、このような経済格差が生じるのでしょうか。マルクスの考えをもとに、資本主義社会での経済格差拡大のメカニズムを明かします。
中国語学科	楊 璇	「三角」でわかる中国語	日本語と似ているけど全然違う！「三角」メソッドで発音、語彙、文法を簡単に理解できるコツをお伝えします。発音の面白さ、語彙の覚え方、文法のポイントを一緒に学び、中国語の魅力を感じながら、新しい言語の世界を楽しく探索しましょう。
英語学科 (午前の部)	大月 実	言語の起源と進化：人類はどこから来て、どこへ向かおうとしているのか？	言葉はいつ、どのように生まれたのでしょうか？人間だけが持つ不思議な力、言語。その起源に最新の研究を踏まえて迫ります。また、話す言語が違っていると、物事のとらえ方、感じ方、笑いまで違ってきます。古代から現代の多様な言語、未来の姿まで、壮大な言語探究の旅へ出発しましょう。
英語学科 (午後の部)	C. シュバング	普通がない：ドイツ語・英語・日本語の比較	英語以外、ドイツ語（2番）とフランス語（3番）はインターネットで多く使われている言語ですので、外国語学部・英語学科の「ヨーロッパ2言語コース（英独・英仏系）」は自分の将来のスタディ・コースに関して非常に良い選択です。今回の体験授業では英語、ドイツ語と日本語を比べ、学生の英語知識を使用して、ドイツ語を紹介したい。
日本語学科	田崎 敦子	「日本語の会話の中にある“当たり前”—日本語学習者が学ぶべきこと—	家族の食卓での「お塩とって」「ありがとう」というやりとりは、語彙や文法の面では簡単なものですが、理解が難しい日本語学習者もいます。それはこの中に日本語母語話者にとつての“当たり前”が隠されているからです。授業では、この“当たり前”という点から日本語の会話を分析し、日本語教育で教えるべきことについて考えます。
法律学科	木原 正雄	警察と法	「警察」と聞くと刑事ドラマ、警察ドラマを思い浮かべるかもしれませんが。でも法律学の世界ではもっと広い意味で用いる概念です。それをふまえて、「『警察』はなぜ必要か、「『警察』と法はどのような関係にあるか」を考えてみましょう。
政治学科	千田 航	誰が子育てをすればいいのか？—子育て支援から考える政治学	皆さんは保育所が増えることに賛成ですか？では、保育所を増やすのに消費税を1%上げるとしたら賛成しますか？税金の負担が辛いならば親が家で育てることに賛成しますか？体験授業では子育て支援をめぐるこうした「壁」をみていくなかで、政治に求められる役割を考えます。
国際関係学部	吉村 武典	となりのムスリム：アジアとイスラーム	世界を理解する鍵として、今世紀中に世界最大の宗教となるイスラームとそれを信仰する人々について考えます。
経営学科	白井 康之	AIとビジネス—10年後のビジネスシーンは今とどう違うのか？—	文章のみならず画像、映像、音楽まで生み出す生成AIは10年後のビジネスシーンを激変させる可能性を秘めています。未来のビジネスはどうなるのでしょうか？私達に求められる新しいスキルとは何でしょうか？皆さんで考えてみましょう。
スポーツ科学科 (午前の部)	佐藤 真太郎	体力を測定し科学的に考える	単純に走る、跳ぶという動作について専門的な測定機器を用いて計測してみんなで考えてみましょう。どうやったらもっと速く走れて、高く跳べるようになるのかな？専門的な視点でアドバイスします。
スポーツ科学科 (午後の部)	本間 俊行	運動中、体内ではどんなことが起きているのか？～体の外から体の中を見てみよう～	運動中は呼吸や心臓の鼓動が早くなるように、体内では身体の活動度に応じて精密な機能調節が行われています。運動中の体内で起きている生理的反応を体の外から見てみませんか？人間の身体の反応は、知れば知るほどいかに絶妙な調節が行われているかと感動するほどです。
健康科学科	丹波 泰子	正しい手洗いをマスターして感染から身を守りましょう。また身の回りに存在する菌を実際に見てみませんか。	私たちの身の回りには人間に有用な菌と感染症を起こす有害な菌があります。実際に培養器に発育した菌をみてみませんか。また、実際に行っている手洗いが充分か確認してみませんか。
看護学科	坂口 由紀子	根拠を知られば納得！子どもに多い事故と応急手当	小さい頃によく怪我をした記憶はありませんか？子どもの発達段階を知ることで、事故を起こしやすい理由がわかります。家庭内で起こりやすい子どもの事故と応急手当を紹介します。
社会学科	八木原 大	お金じゃない“価値”の話：新しい公共を学ぶ	「ありがとう」という感謝を、通貨という形で地域に流通させることはできるのでしょうか？社会学者ジンメルの貨幣論——貨幣は人に自由を与える一方で、人とのつながりを遠ざけるという“光と影”をもつという考え方——を手がかりに、お金と人の距離、地域通貨が生む価値、そして新しい公共のかたちを紐解く授業です。